

明治元年創業の伝統と視認性、機能性向上を追求しデザインを刷新

神奈川県秦野「金井酒造店」、定番商品パッケージリニューアル

— 環境に配慮した手穴付き新パッケージによって、外箱や包装など紙使用量を削減 —

明治元年創業、神奈川県秦野に酒蔵を構える金井酒造店（代表取締役社長：佐野博之、神奈川県秦野市）は、ロゴマーク（シンボルマーク+ロゴタイプ）を刷新すると共に、主力商品である「白笹鼓」を中心とした定番商品 16 種（720ml に限る）のパッケージ統一、味の特長を視覚的にわかりやすく表現したデザインへと一新しております。また外箱や過剰包装など紙の使用量を減らし、持ち運びしやすい機能的な手穴付きパッケージを採用、デザイン性を保ちながら環境に配慮いたしました。



金井酒造店 公式サイト：<https://www.kaneishuzo.co.jp/collections/newpackage>

■明治元年創業の伝統と視認性向上を追求した新パッケージ

金井酒造店の主力商品である「白笹鼓」は、商品毎にラベルや外装デザインが異なることからブランドの統一性や視認性に大きな課題を抱えておりました。本パッケージリニューアルでは同素材・同形状パッケージを採用し、中心にシンボルマーク、ロゴマークを配置することで金井酒造店の商品であることを一目で認識できるよう視覚的なイメージ統一を図りました。また、原料によって色分けした被せ紙には商品名、味わい、精米歩合を分かりやすく配置、多彩な味わいをシンプルに表現する事で商品特徴を明確化しております。

新パッケージの展開は、「白笹鼓」の定番商品である 16 商品（720ml に限る）を皮切りにオ

オンラインストアで提供を開始し、順次酒店等店頭販売に拡大してまいります。

■明治元年創業の伝統と神奈川秦野のオリジナリティが融合したロゴマーク

シンボルマークは明治元年創業の伝統的な歴史とモダンな印象を目指し、金井酒造店の「金」と「井」の文字を円形（ご縁の意）で囲い、家紋のようなシンプルなデザインに仕上げられています。また、神奈川県秦野唯一の地酒である「金井酒造店」を視覚的にわかりやすく配置し、それぞれの落款を加えた3要素が融合する洗練されたロゴマークが誕生しました。



■環境に配慮した機能的な手穴付きパッケージによって、外箱や包装など紙使用量を削減

本パッケージリニューアルでは、日本酒の外箱や過剰包装など紙の使用量を減らし、お客様が商品を持ち運びしやすい機能的な手穴付きパッケージを採用いたしました。また素材は漂白の工程がなく化学薬品の使用を抑えられる未晒クラフト紙を使用、デザイン性を保ちながら環境に配慮できるパッケージとなっております。



■金井酒造店について

1、神奈川県秦野市唯一の酒蔵

丹沢山系の伏流水を使って丁寧に醸した清酒で知られ、特に主要銘柄である「白笹鼓」は神奈川県下で広く愛好されています。

2、全国が認める高い技術と品質

「全国新酒鑑評会入賞」「東京国税局種類鑑評会「純米熱燗部門」優等賞受賞」
お酒の品質と杜氏の技術は毎年多くの方に評価されております。

3、蔵元が直送する味わい深いおいしさ

麹造りは製麹機を使わず全量ていねいに手造りし、杜氏が最高の品質と飲み頃を見極め、秦野の蔵元より直送しております。

4、麹菌にモーツァルトを聴かせる音楽醸造蔵

モーツァルト曲を麹菌に聴かせて醸造される「モーツァルト」シリーズは、音の振動が麹菌に作用し、まろやかさを増した銘酒です。

会社名:株式会社金井酒造店

所在地:〒259-1304 神奈川県秦野市

代表者: 代表取締役社長 佐野 博之 (六代目蔵元)

創業: 明治元年(1868年)

公式 HP: <https://www.kaneishuzo.co.jp/pages/about>

公式 Twitter : <https://twitter.com/kaneishuzo>

公式 instagram : @kaneishuzo

公式 Facebook : <https://www.facebook.com/Kaneishuzou>